

令和2年度第5回ひょうご障害者スポーツ指導者協議会 理事会議事録

記録：田中宏枝

○日時 2021年1月16日(土) 9時30分～12時

○会場 兵庫県立障害者スポーツ交流館

○出席 増田和茂、岡田正幹、八木 進、田中宏枝、三上善子、細川健一郎

○議事録

(1) 報告事項

- 1) 北播磨：フェスティバル事業(三木)開催、地域振興(ボッチャ関係：中町、小野特別支援学校) コロナ予防対策を講じて活動支援した。
- 2) 中播磨：フェスティバル事業1月24日予定変更から中止。チーム WeB と協働(兵庫県障害者スポーツ協会委託事業：小野特別支援学校はコロナ禍中止) 少数活動会員(10名以下)の課題に向けた取り組み強化を目標にする。
- 3) 但馬：1/28 香美町余部小学校(県障害者スポーツ協会出前パラスポーツ体験実施検討で1月25日決議。→3名の指導者が午前・午後の一日体制) 会員活動は、行事がないので、道具やウエア揃えの購入相談、個人活動でも指導員の活動営業(名刺作成と営業)、SNS 連絡による会員連携。
- 4) 東播磨：1/11 ローンボウルズ交流大会3名参加。1/26 平岡南中学校卓球バレー・ボッチャパラ体験授業8名参加。ゴールボール体験授業(加古川中学校) コロナ禍で中止。明石市社会福祉協議会主催「あかしパラリン運動会」中止。2/6、2/13、2/27 加古川市スポーツ・文化・生涯学習講座参加予定。2/23 卓球バレー スキルアップ審判研修会参加予定。3/14 のじぎく卓球バレー大会参加予定。
- 5) 阪神：2月7日フェスティバル事業(尼崎市身障センター卓球バレー) 実施予定

(2) 関連情報(日本障がい者スポーツ協会動向：細川)

行事参加には、第一は当事者(障害者)を守ることを優先(基礎疾患ありは、参加を控える等)、活動対象は、指導者、ボランティアが主体であるが大半の講習会などは中止、延期の実態である。このコロナ禍の中で、何が出来るか、何をするか考え行動計画が求められている。(皆の知恵を！)

(3) 協議事項

- 1) フェスティバル事業計画(現在、丹波篠山市グラウンドゴルフ企画案) 他地域は、経過鵜の見通しができない現状。2月末日までに意向連絡要
- 2) 地域密着連携 地元社会福祉協議会、市町教育委員会(生涯教育課)、スポーツ推進委員会などとの関係づくりが必須。
- 3) 指導者のスキル向上が急務(需要と供給マッチング) これまでのボッチャ、フライングディスク、卓球バレーなどの提供では不足、地域や学校関係者からの需要に対応できる多種のパラスポーツ指導知識技術養成 *学校からの依頼は、平日であることから支援活動可能な人材確保に、会員情報を集約、コーディネーター体制構築。
★ゴールボール(鎌田)、シッティングバレー(清水) 企画書作成
- 4) 身近なスポーツ指導者育成 ニュースポーツ(囲碁ボール、ラダーゲッター、ダーツ等)の講習会を企画実施提案(単年ではなく長期ビジョン)*4月から始動検討。
*企画担当(嶋田、岡田) ★新年度事業計画案に企画書、予算書が必要、
- 5) 種目別コーディネーター育成事業案 前述の2)3)4)を総合して「コーディネーター」を育成する方法検討。コーディネーターの定義、役割、備える知識(障害、行政)・技術、ネットワーク力、報酬、地域性など複

合した「企画」が重要

6) 名刺作成について (担当: 八木)

作成手順 (ひな形あり)

*名刺必要会員 (役職あり) は、活動費予算。地域委員理事以外は事務局申請

①お任せコース: 文字情報、枚数を中播磨地域会員 (原氏) へ発注
経費提供と地域委員会理事連絡

②個人作成コース: ロゴマークデータ申請、各地域委員会で名刺作成無料アプリ
で作成。

(4) その他

1) 情報共有

地域の推進委員の動き、また、地域に障害者スポーツを導入状況について

- ・加古川市スポーツ推進委員会「パラスポーツ部会」、NPO 法人加古川総合スポーツクラブ「障がい者スポーツ部会」と事業連携。
- ・養父市推進委員会総会に招へいされ、各市区町村にアポ取り、各々地の意欲ある市議員と協働。のち役所担当、議員と好循環に努力する。(連絡や相談など重要)
※数年ぶり会議参加で、会員や地域の状況が明らかになり把握できた。
過去から大きく変化、今後さらなる行動が必要。
- ・兵庫県パラストリートダンス連盟 (登録 8 チーム) が 2020 年 12 月 1 日設立
- ・「ひょうごパラストリートネット」稼働 (障害者スポーツネットひょうご連携)

2) 情報共有への対応事例

- ・会議のオンライン化 (自粛時期での参加者増への期待)
- ・会議欠席者への LINE グループ配信 (配布物の写真データ等) 鮮度ある情報共有。
- ・地域委員会理事の役割 (会員への情報配信体制強化の実践)

3) 事務連絡

- ・フェスティバル事業: 障害者 10 名以上と一般参加が開催条件
- ・「協議会だより」「活動アンケート」会員送付が、2 月上旬予定
* 令和 2 年度初級指導者養成講習会受講終了者にも配信
* 令和 3 年 1 月 21 日付登録者 1,178 名 (県 940、神戸市 238)
● 未更新 258・退会 2 計 260 名には、配信されない。
- ・障害者スポーツ絵画展事業 (共催) 作品審査を 1 月 22 日、1 月 26 日 HP 公開
表彰式中止で入選者 (12 名) 表彰状・副賞送付。作品は県立障害者スポーツ交流館 3F 展示。
- ・総会は、コロナ対応で中止。HP 公開 (令和 2 年度事業・報告、令和 3 年度事業計画・予算案)
- ・「近畿地域における障害者スポーツガイドブック 2020」が 2 月中に配送
- ・「コロナ禍における障害者スポーツ」の調査研究報告、現況レポートが複数報告されている。情報への検索入手による地域スポーツ振興の指針参考。

4) 初級指導者養成講習会受講者への活動案内

2021 年 1 月 16 日 (土) 11:30-12:30 県立障害者スポーツ交流館にて地域理事が関係資料
配布と今後の活動案内実施。

5) 3 月度理事会

2021 年 3 月 13 日 (土) 9:30-12:00 県立障害者スポーツ交流館